

学術論文作成法（二）（2単位）

担当者氏名 中丸 康夫・笠島 真也

◆学習・教育目標（到達目標を記載）

英文国際学術誌への論文投稿を想定して研究結果をまとめ、論理的に記述する能力を養うことを目的とする。本講義では演習を中心に読解力向上を図るとともに、論文作成と記述表現を学び、個々の研究テーマをより深く理解するための指導を行う。講義は、国外での研究経験を持つ複数の担当者によるオムニバス形式で進める。1回から8回までを中丸、8回から15回までを笠島が担当する。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

科学英語 生命科学 科学論文

◆授業の進行等について

	テ ー マ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	ガイダンス	中丸担当回についてのガイダンス	
2	Introduction1	研究の意義って何？ 150字以内で書いてみる（和文）	文献調査を1報以上
3	Materials and Methods 1	実験の方法もかんたんに150字以内で書く（和文）	文献調査を1報以上
4	Results and Discussion1	目的，方法，結果と考察400字以内で書く（和文）	文献調査を1報以上
5	Introduction2	英語論文の研究を引用せよ	文献調査を1報以上
6	Introduction3	研究の意義って何？ 今度は英文で書いてみる	文献調査を1報以上
7	Materials and Methods2	実験の方法もかんたんに今度は英文で書いてみる	文献調査を1報以上
8	Presentation	実験の目的と方法について、英語でプレゼン	文献調査を1報以上
9	ガイダンス	笠島担当回についてのガイダンス	
10	Abstract1	研究成果の要旨を英訳する。	文献調査を1報以上
11	Abstract2	演習①：英訳要旨前半を指摘に従い修正し、再点検。	文献調査を1報以上
12	Abstract3	演習②：英訳要旨前半を指摘に従い修正し、再点検。	文献調査を1報以上
13	Abstract4	演習③：英訳要旨後半を指摘に従い修正し、再点検。	文献調査を1報以上
14	Abstract5	演習④：英訳要旨後半を指摘に従い修正し、再点検。	文献調査を1報以上
15	Abstract6	英訳要旨全体について再点検する。	文献調査を1報以上

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

受講者の研究分野に関連する英語論文10報以上

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

受講者の研究分野に関連する英語論文10報以上

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウエイト）

毎回の講義における課題レポートにより評価する

◆オフィスアワー

中丸：火曜10:40-12:10 笠島：水曜日終日

◆その他受講上の注意事項

英語論文をできるだけ多く読み、参考とすること。